

「使える」ハイウェイ in 沖縄シンポジウムの開催について ～「ハシゴ道路」の構築を目指して～

沖縄における日常的な交通渋滞対策として、バイパスなどの道路整備を進めているところですが、これに加え、高速道路（沖縄自動車道）を有効活用することが沿道環境対策には有益です。

そこで、より高速道路を使いやすくするために、高速道路を基軸としたハシゴ状の道路ネットワークの構築として、以下の施策を検討しています。

○ETC専用のスマートICの設置

○ICへのアクセス道路整備

○モノレールを延長することによる高速バスとモノレールの連携

こうした構想について、議論を深め、県民の皆様への周知啓発を図り、ご理解やご協力を得ることが重要と考え、シンポジウムを下記のとおり開催します。

1. 開催日：平成17年7月15日（金）14：00～16：30
2. 場所：かりゆしアーバンリゾート那覇（6階 ニライカナイの間）
3. 内容： ○基調講演

家田 仁（東京大学大学院 工学系研究科教授）

○パネルディスカッション

コーディネーター 前泊 博盛（琉球新報論説委員）

パネラー 学識経験者

小濱 哲（名桜大学 国際学部 学部長）

市民代表

幸地 優子（フリーアナウンサー）

行政担当者

儀間 光男（浦添市長）

渡口 潔（沖縄総合事務局次長）

末吉 哲（沖縄県土木建築部長）

問い合わせ先

沖縄総合事務局開発建設部道路建設課

課長 田中 衛

道路計画調整官 當山 全浩

電話 098-866-0091（直通）

沖縄県土木建築部道路街路課

課長 仲宗根 朝雄

企画調査班長 山城 和男

電話 098-866-2390（直通）

「使える」ハイウェイ in 沖縄 シンポジウム

「ハシゴ道路」の構築を目指して

高速道路にスマートI.C (インターチェンジ) を設置し、I.Cへのアクセス道路の強化を行い、国道と高速道路を基軸としたハシゴ状の道路ネットワークを構築することにより、交通渋滞緩和、交通安全対策、沿道環境の改善に効果があると考えています。

こうした構想について、議論を深めるため、
”「使える」ハイウェイ in 沖縄～「ハシゴ道路」の構築を目指して～” をテーマとしたシンポジウムを開催します。

平成17年7月15日 (金)
PM2:00～PM4:30

入場
無料

かりゆしアーバンリゾート那覇
[6階 ニライカナイの間]



シンポジウムプログラム

基調講演

「使えるハイウェイ～何を?どうやって?～」



家田 仁
(東京大学大学院
工学系研究科教授)

パネルディスカッション

コーディネーター 前泊博盛
(琉球新報論説委員)

パネリスト 小濱 哲
(名桜大学 国際学部 学部長)

幸地 優子
(フリーアナウンサー)

儀間 光男
(浦添市長)

渡口 潔
(沖縄総合事務局次長)

末吉 哲
(沖縄県土木建築部長)

主催/沖縄総合事務局、沖縄県
後援/NHK沖縄放送局、琉球放送、沖縄テレビ、
琉球朝日放送、琉球新報社、沖縄タイムス社、
沖縄建設新聞、日本道路公団 九州支社

お問い合わせ先/沖縄総合事務局
開発建設部 道路建設課
TEL. 098(866)0091

